

# Omni C20 (T2280) - 取扱説明書

## 1. Omni C20 について

- 1.1 パッケージ内容
- 1.2 各部分の名称
- 1.3 ボタン操作
- 1.4 LED インジケーター

## 2. 使用方法

- 2.1 使用時の注意
- 2.2 お使いになる前に
- 2.3 充電方法

## 3. 使用方法

- 3.1 専用アプリのダウンロード
- 3.2 Wi-Fi 接続のリセット
- 3.3 アプリでマップを作成する
- 3.4 進入禁止エリアと水拭き禁止エリアを設定する
- 3.5 掃除の予約
- 3.6 掃除モードの選択
  - 3.6.1 ホームモード
  - 3.6.2 部屋指定モード
  - 3.6.3 エリア指定モード
- 3.7 吸引力レベルの選択

## 4. モッピングモードを使用する

## 5. Amazon Alexa または Google アシスタントを使って本製品を操作する

## 6. チャイルドロック

## 7. 本体の清掃とメンテナンス

- 7.1 ダスト容器とフィルターの清掃方法
- 7.2 回転ブラシの清掃方法
- 7.3 サイドブラシの清掃方法
- 7.4 センサーと充電端子の清掃方法
- 7.5 汚水タンクの清掃方法
- 7.6 モップパッドの清掃方法
- 7.7 モップ洗浄トレーの清掃方法

## 9. 製品の仕様

## 10. カスタマーサポート

## 11. レーザーに関する注意事項

# 1. Omni C20 について

## 1.1 パッケージ内容



全自動クリーニング  
ステーション



本体 (RoboVac)



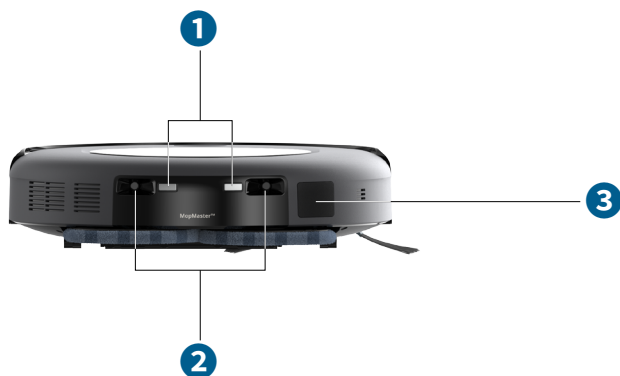
クイックスタートガイド / 安全マニュアル

## 1.2 各部分の名称

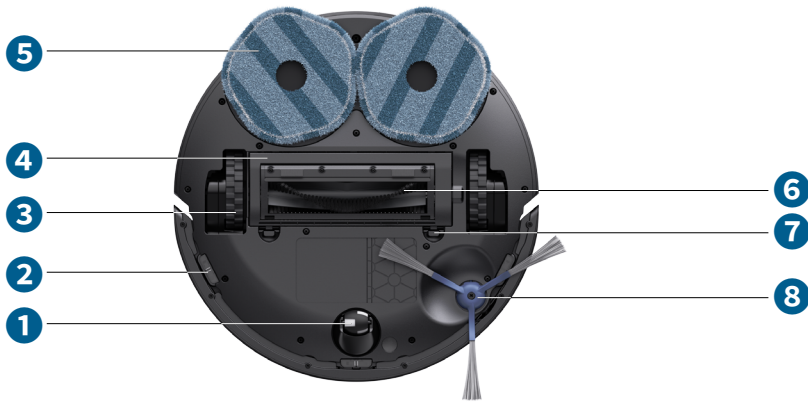
上面



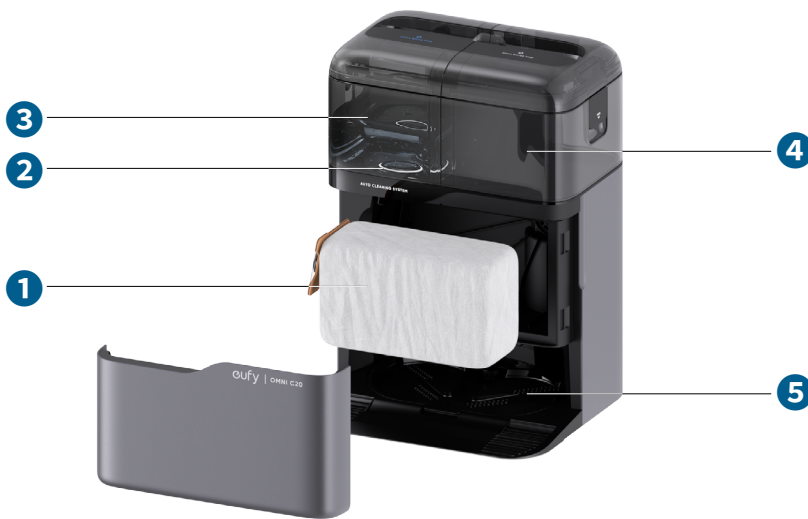
- ① レーザーセンサー
- ② 充電ボタン
- ③ ダスト容器
- ④ フィルター
- ⑤ 電源ボタン
- ⑥ バンパー



- ① 充電端子 (× 2)
- ② ステーション検知センサー (× 2)
- ③ ゴミ収集口



- ① 回転ホイール
- ② 落下防止センサー (× 3)
- ③ 車輪 (× 2)
- ④ ブラシガード
- ⑤ モップパッド (× 2)
- ⑥ 回転ブラシ
- ⑦ サイドブラシ
- ⑧ カーペット検出センサー



- ① 使い捨てダストバッグ
- ② LED インジケーター
- ③ 浄水タンク
- ④ 汚水タンク
- ⑤ モップ洗浄トレー

### 1.3 ボタン操作

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 3 秒間長押し：電源のオン/オフ</li> <li>• 1 回押す：掃除を一時停止 / 再開</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 回押す：ステーションに戻る</li> <li>• 3 秒間長押し：チャイルドロックのオン/オフ</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 3 秒間長押し：Wi-Fi 接続をリセット</li> </ul>

## 1.4 LED インジケーター

	ボタン	LED インジケーター	本製品の状態
全自動クリーニングステーション		白色で点灯	電源オン
		白色で点灯 (少し暗い)	スタンバイモード / 満充電
		赤色で点灯	浄水タンクが空 - エラー * 解決策についてはアプリ内の指示を参照してください。またはカスタマーサポートへお問い合わせください。
本体 (RoboVac)		白色で点灯	電源オン
		白色で点灯 (少し暗い)	スタンバイモード / 満充電
		赤色で点灯	- エラー * 解決策についてはアプリ内の指示を参照してください。またはカスタマーサポートへお問い合わせください。

## 2. 使用方法

### 2.1 使用時の注意

	<p>電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。</p>
	<p>縁に房の付いたラグマットなどは、本製品に絡まる可能性があるため、房の部分をラグマットの下に折り込んでください。毛足の長い敷物や厚さ 25mm 以上の敷物の上では、誤動作する可能性があるため、本製品を使用しないでください。</p>
	<p>暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア（通気口など）の前に、物理的な障壁を設置することを強くお勧めします。</p>
	<p>本製品が損傷する可能性があるため、大量の水を吸引しないでください。</p>
	<p>本製品は 18mm 未満の高さの物体を乗り越えることができますが、障害物はできる限り取り除いてください。</p>
	<p>本製品には落下および転倒防止機能が搭載されています。ただし、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります。本製品が落下する恐れがある場所では、必要に応じて物理的な障壁を設置するなどし、落下を防ぐようにしてください。</p>

## 2.2 お使いになる前に

1. Wi-Fi ネットワークの安定した場所で、平らな床の上に、壁に沿って設置します。



- 💡 階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所には全自動クリーニングステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。
- カーペットの上には設置しないでください。

2. ステーションの電源コードをコンセントに繋がます。

- ステーションが電源に接続されると、浄水タンクの LED インジケーターは赤色に点灯します。

\* プラグは地域によって異なる場合があります。



- 💡 全自動クリーニングステーションは常にコンセントに接続しておいてください。接続していないと、本体がステーションに戻れなくなります。

3. 浄水タンクを取り出し、MAX の目盛りまで水を入れます。

\* プラグは地域によって異なる場合があります。



- ⚠️ 故障の原因となるため、熱湯は入れないでください。
- 洗剤などは使用しないでください。床が滑りやすくなり、掃除の効果に影響を与える可能性があります。

## 2.3 充電方法

1. 使用前に、バンパーの横にある緩衝材とセンサーの保護フィルムを取り除きます。



2. 本体とステーションの充電端子が合うように接続し、電源をオンにします。

\* プラグは地域によって異なる場合があります。



- 💡 ・ ご使用前に本体を満充電してください。
- ・ ステーションと接続されると、「充電中」という音声ガイダンスが聞こえます。

### 3. 使用方法

注：アプリのスクリーンショットはイメージ図です。実際の画面はソフトウェアのバージョンにより異なる場合があります。

搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品は専用アプリを使って操作することをお勧めします。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- ・ ご使用のスマートフォンまたはタブレットで iOS 11 以降あるいは Android 8.0 以降がインストールされている。
- ・ ご使用の Wi-Fi ルーターで 2.4 GHz 帯の無線信号が有効になっている。

#### 3.1 専用アプリのダウンロード

1. 専用アプリを App Store (iOS デバイス) または Google Play (Android デバイス) からダウンロードしてください。
  2. アプリを開き、ユーザーアカウントを作成します。
  3. 「デバイスの追加」または「+」アイコンをタップして、アカウントに本製品を追加します。
  4. アプリの指示に従って Wi-Fi 接続を設定します。
- ・ 接続が正常に完了すると、アプリを使用して本製品の操作ができるようになります。
  - ・ アプリを使用すると、掃除モードの選択、吸引力の切り替え、掃除予約、ステータスの確認、通知の受信など、各種機能の操作を行うことができます。

- 💡 ・ 本体が見えないところで引っかかってしまった場合は、専用アプリの「本体を探す」をタップして本体を探すことができます。

#### 3.2 Wi-Fi 接続のリセット

本製品の Wi-Fi 接続中に問題が発生した場合は、次の手順で Wi-Fi 接続をリセットしてください。

本体の「ホームボタン」と「充電ボタン」を同時に 3 秒間長押しし、リセットを知らせる音声ガイダンスが聞こえるまで待ちます。



Wi-Fi がリセットされると、本体の LED インジケーターがすばやく白色に点滅します。リセットが完了したら、アプリの指示に従ってもう一度 Wi-Fi 接続を行ってください。

#### 3.3 アプリでマップを作成する

この機能は、本製品が家のレイアウトを効率的に学習し、徹底かつ体系的な掃除を行えるように設計されています。詳細なマップを作成することで、本体は正確に移動して掃除できるようになります。以下の点に注意してマップ作成を行ってください。

- ・ **すべてのドアを開ける**：エリア内のすべてのドアが開いていることを確認してください。



- **エリアをブロックする** : 進入してほしくない特定のゾーンがある場合は、マップ作成時に物理的な障壁を設置して、本体が進入できないようしてください。これにより、マッピングの精度が向上し、本体が不要なスペースに進入するのを防ぐことができます。マッピングが完了したら、物理的な障壁を取り除き、マップ上に進入禁止エリアを設定して、本体がそれらのエリアに進入するのを防ぐことができます。
- **障害物を取り除く** : おもちゃ、ケーブル、小さな家具など、本体の進路を妨げたり、ブラシに絡まったりする可能性のあるものをすべて取り除きます。これにより、本体が自由に移動し、中断されることなくエリアをマッピングできるようになります。
- **全自動クリーニングステーションを移動しない** : マッピングが終了した後は、ステーションを移動させないようにしてください。本体は、ナビゲーションとマッピングの起点としてステーションに依存しています。移動させると、マップの精度に影響が出ます。

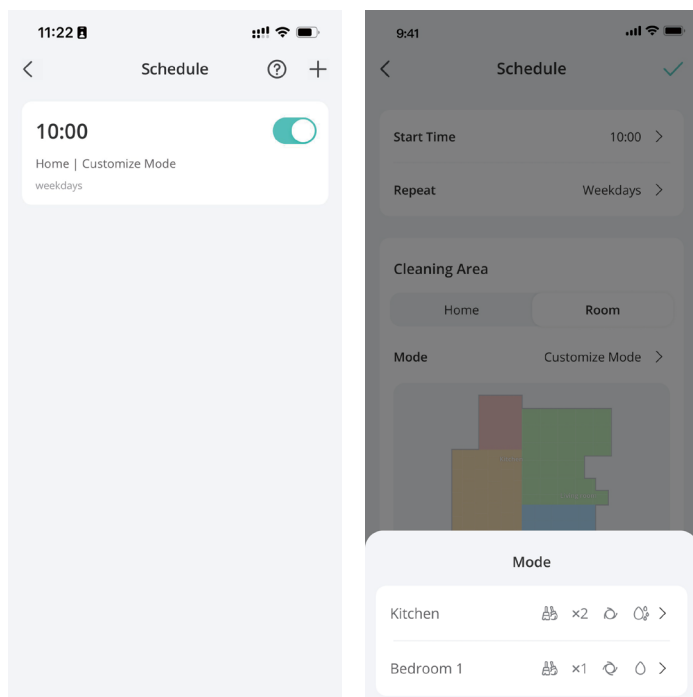
### 3.4 進入禁止エリアと水拭き禁止エリアを設定する

専用アプリでは、「進入禁止エリア」と「水拭き禁止エリア」の制限エリアを設定できます。制限エリアを設定すると、基本的には物理的な障壁を設置する必要はなくなります。ただし、暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア（通気口など）の前には、物理的な障壁を設置することを強くお勧めします。

### 3.5 掃除の予約

専用アプリを使用すると、指定した時間に本製品が掃除を開始するように設定できます。

※ アプリは日本語でご利用いただけます。



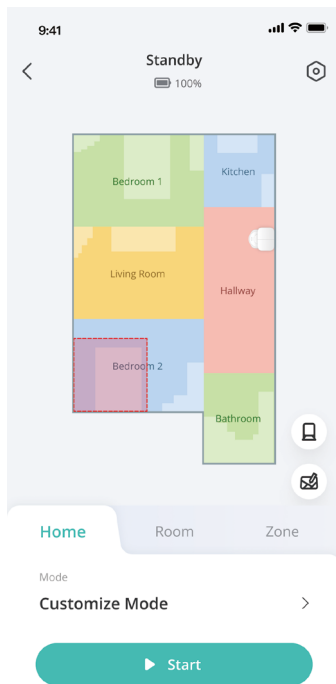
### 3.6 掃除モードの選択

専用アプリから掃除を開始 / 一時停止したり、掃除モードを選択したりできます。

#### 3.6.1 ホームモード

このモードでは、マップ全体の掃除を行います。「スタート」をタップすると本製品はステーションから移動し、まず部屋の隅を掃除して、並行経路を辿りながら部屋の内部を掃除します。掃除が完了すると、本製品は自動でステーションに戻ります。

※ アプリは日本語でご利用いただけます。



- 掃除を一時停止するには、アプリで「一時停止」をタップするか、本体の「電源ボタン」を1回押します。



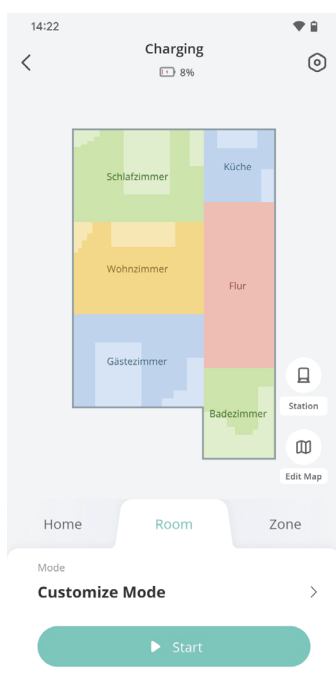
### 3.6.2 部屋指定モード

このモードでは、マップ上で指定した部屋を指定の掃除モードで掃除をすることができます。

注) このモードを使用するには、事前に専用アプリ上でマップを作成する必要があります。部屋割りは、アプリでカスタマイズすることができます。

選択された部屋の掃除が終わると、本製品は自動でステーションに戻ります。

※ アプリは日本語でご利用いただけます。



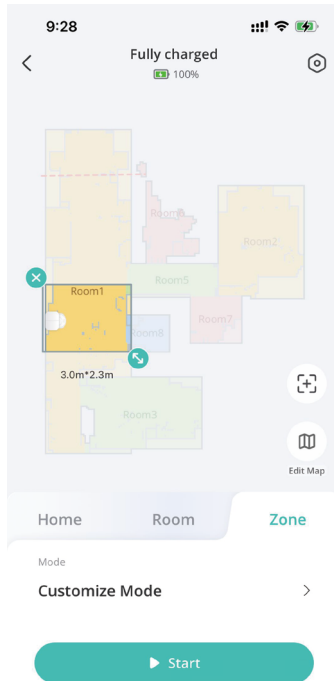
 部屋指定モードを開始する際は、本体をステーションからスタートさせてください。

### 3.6.3 エリア指定モード

このモードでは、マップ上で指定したエリアの掃除のみを行います。

注) このモードを使用するには、事前に専用アプリ上でマップを作成する必要があります。エリアは、アプリでカスタマイズすることができます。

※ アプリは日本語でご利用いただけます



## 3.7 吸引力レベルの選択

専用アプリで吸引力レベルを静音、標準 (デフォルト)、ターボ、最大から選択できます。前回の掃除時に設定された吸引力レベルが次回の掃除でも使用されます。

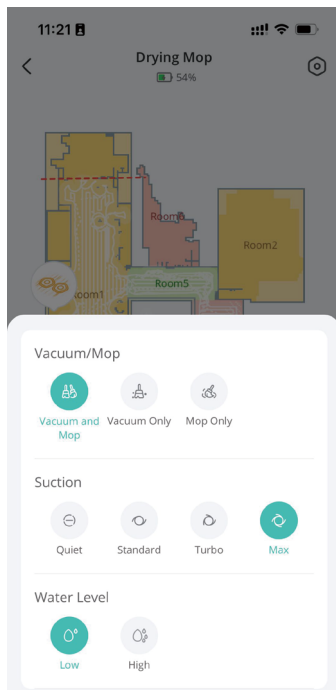
注：ペットを飼われている、あるいはお子様がいる家庭では吸引力レベルを「ターボ」または「最大」にすることを推奨します。また、専用アプリで「BoostIQ™機能」をオンにすることもできます。BoostIQ™機能をオンにすると、より強い吸引力が必要であると判断した場合に、吸引力を自動的に上げます。厚めのカーペットや多くのゴミが溜まった場所を掃除する際に最適です。BoostIQ™機能では、動作時の音量は大きくなりますのでご注意ください。

## 4. モッピングモードを使用する

注：スクリーンショットはイメージ図です。実際の画面はソフトウェアのバージョンにより異なる場合があります。

1. 掃除を開始すると、本製品は選択されたモードで自動的に吸引や水拭きを行います。水拭きの水量は、専用アプリで2段階から選択できます。

※ アプリは日本語でご利用いただけます。



2. 本製品が掃除を終えたら、カビや不快な臭いを防ぐために、汚水タンクに貯まった水を捨ててください。汚水タンクのメンテナンス方法については、本説明書の「本体の清掃とメンテナンス」を参照してください。

## 5. Amazon Alexa または Google アシスタントを使って本製品を操作する

Amazon Alexa または Google アシスタント搭載機器を使用すると、音声での操作が可能です。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

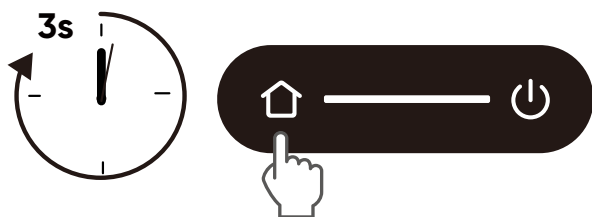
- ステーションに接続され、十分に充電されていること。
- 本製品が専用アプリに接続されていること。
- Amazon Alexa または Google アシスタント対応機器 (Amazon Echo、Google Home など) \* があること。\* これらの機器は別売です。
- Amazon Alexa アプリまたは Google Home アプリがスマートフォンなどにすでにインストールされ、アカウントが作成されていること。

Amazon Alexa または Google アシスタントで本製品を操作するには：

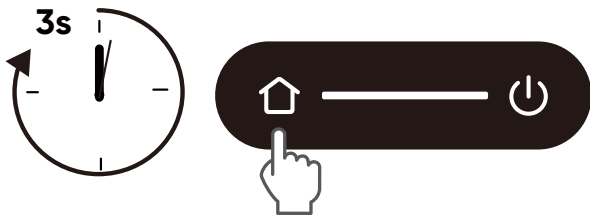
1. 専用アプリを開き、「プロフィール」>「スマートリンク」を見つけます。
2. 画面の指示に従って、設定を完了します。

## 6. チャイルドロック

- 「充電ボタン」を3秒間長押しすると、チャイルドロックをオンにできます。チャイルドロックをオンにすると全てのボタンがロックされ、お子様がボタンを操作し本製品を損傷させたり、お子様が怪我をするのを防ぐことができます。



- チャイルドロックを無効にするには、「充電ボタン」をもう一度3秒間押し続けます。



💡 • この機能は、専用アプリでも切り替えられます。

## 7. 本体の清掃とメンテナンス

### 7.1 ダスト容器とフィルターの清掃方法

- ① 本体の上部カバーを開け、ダスト容器を取り外します。
- ② ダスト容器の横にある取り外しボタンを押して容器を開けます。
- ③ フィルターを取り出します。
- ④ フィルターを軽くたたいてほこりを取り除きます。
- ⑤ ダスト容器とフィルターを水でよくすすいでください。
- ⑥ 次回使用する前に、ダスト容器とフィルターを完全に自然乾燥させてください。
- ⑦ フィルターをダスト容器に取り付けます。
- ⑧ ダスト容器を本体に取り付けます。

💡 • 完全に乾いていない場合は、フィルターを使用しないでください。湿った状態でフィルターを使用すると、掃除性能に影響が出る可能性があります。  
• フィルターの洗浄には、お湯や洗剤を使用しないでください。

### 7.2 回転ブラシの清掃方法

- ① 本体を裏返し、両手でリリースタブを押してブラシガードのロックを解除します。
  - ② 回転ブラシを取り出し、両側のエンドキャップを取り外します。回転ブラシに髪の毛などが絡まっている場合は、はさみで切って取り除きます。※はさみでブラシを切らないようご注意ください。
  - ③ 回転ブラシとブラシガードを水でよく洗います。
  - ④ 回転ブラシとブラシガードを完全に自然乾燥させます。
  - ⑤ 回転ブラシを元の位置に戻します。
  - ⑥ ブラシガードを、カチッと音がするまで押して閉じます。
- 注) この際、サイドブラシを巻き込まないようにご注意ください。

### 7.3 サイドブラシの清掃方法

髪の毛のような異物はサイドブラシに絡まりやすく、ほこりがこびりつく場合があります。定期的に清掃を行ってください。

- ① ドライバーでサイドブラシのねじを緩め、サイドブラシを取り外します。  
※ドライバーは付属していません。
- ② 本体部分とサイドブラシの間に絡まった髪の毛や異物を注意深く取り除いてください。
- ③ サイドブラシを水洗いします。
- ④ サイドブラシを、完全に自然乾燥させます。
- ⑤ サイドブラシを元の位置に戻します。

## 7.4 センサーと充電端子の清掃方法

快適にご使用いただくために、定期的に落下防止センサーと充電端子の清掃を行ってください。

- 乾いた布または清掃ブラシを使ってセンサーと充電端子のほこりを落とします。

## 7.5 汚水タンクの清掃方法

- ① 汚水タンクを、ステーションから取り出します。
- ② 汚水タンクの中の水を捨てます。
- ③ 汚水タンクを水でよく洗います。

## 7.6 モップパッドの清掃方法

- ① モップパッドを、本体から取り外します。
- ② モップパッドを水で丁寧に洗います。
- ③ モップパッドを完全に自然乾燥させます。
- ④ モップパッドを本体に取り付けます。

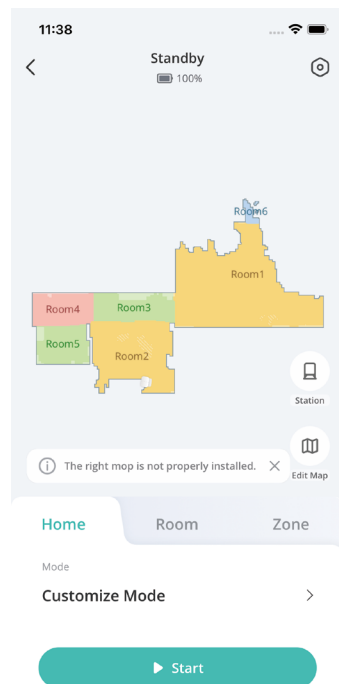
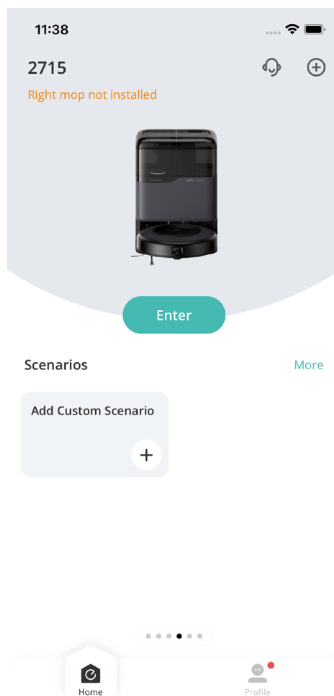
## 7.7 モップ洗浄トレーの清掃方法

- ① モップ洗浄トレーを、全自動クリーニングステーションから取り外します。
- ② モップ洗浄トレーを、水でよく洗います。
- ③ ステーションに戻します。

## 8. トラブルシューティング

注：スクリーンショットはイメージ図です。実際の画面はソフトウェアのバージョンにより異なる場合があります。エラーが発生した場合は、アプリ内の指示に従って解決してください。問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください。

※ アプリは日本語でご利用いただけます。



## 9. 製品の仕様

	消費電力	全自動クリーニングステーション:15W (ゴミ収集時: 650W) 本体 :40W
	バッテリータイプ	3200mAh
	入力	100V, 50-60Hz
	出力	20V = 0.6A
	浄水タンクの容量	2.5L
	汚水タンクの容量	2.4L
	ダストバッグの容量	3.1L

## 10. カスタマーサポート

お問い合わせ：

✉ support@anker.com

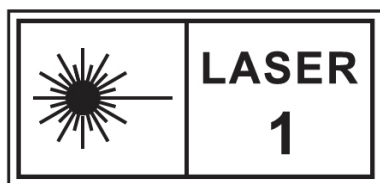
☎ 03 4455 7823

最大 24 ヶ月保証

ご注文日から 18 ヶ月の間 (注)、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、Anker で会員登録いただくと、通常 18 ヶ月の製品保証を 24 ヶ月へ自動延長致します。(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させていただきます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。

## 11. レーザーに関する注意事項



RG1 IEC 62471-5:2015

クラス 1 レーザー製品

消費者用レーザー製品 EN 50689:2021

1. 本製品のレーザーセンサーは、IEC 60825-1:2014 および EN 60825-1:2014/A11:2021 クラス 1 レーザー製品の規格を満たしています。
2. 本製品が発するレーザーは、皮膚や角膜のやけどの原因となる恐れがあるため、動作時は光線を覗き込まないこと。
3. お子様がレーザーの光線を直視したり、光学機器を使って光線を見たりしないよう、十分に注意すること。
4. 人体への影響や火災・事故を防ぐため、レーザー光の照射範囲内にルーペや反射鏡などの光学機器を置かないこと。
5. 思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーザーセンサーを絶対に分解・改造・修理しないこと。
6. レーザーセンサーに不具合や破損が生じた場合は、直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。